

明日から役立つ

股関節の 機能評価と運動療法

講師 山本泰三

スターティングアゲイン 代表

専門理学療法士（運動器系・基礎系・神経系 2024年3月まで）

股関節の機能解剖やバイオメカニクスに基づく可動域拡大と筋力増強の手法をお伝えします。更に、歩容改善や歩行スピード、歩行耐性を向上させるために必要な股関節機能練習を研修していただくよう工夫しました。変形性股関節症や片麻痺を例に挙げながら明日から役立つ知識と技術を提供します。

1. 股関節の機能解剖とバイオメカニクス

- ① 関節包と関節唇の感覚受容器分布
- ② 骨盤-大腿リズム
- ③ 股関節屈曲と大腿骨頸部軸屈曲の違い
- ④ 股関節の屈曲角度の違いによる股関節周囲筋の作用方向
- ⑤ 股関節の外転角度の違いによる中殿筋と小殿筋の筋力
- ⑥ 股関節外旋筋の役割

2. 歩容と歩行能力を改善させる運動療法

- ① 股関節の可動域練習の仕方
- ② 股関節周囲筋の筋力増強
- ③ 脚長差の評価と対処方法
- ④ 歩行能力を向上させる股関節を含めた下肢機能練習

3. 股関節周囲の機能障害

- ① 姿勢との関連
- ② 変形性股関節症
- ③ ハムストリングスの肉離れ
- ④ 膝関節障害との関連



2024年8月3日 [土]

受付 9:45

研修 10:00~16:00

会場 東京衛生学園専門学校

大田区大森北4丁目1-1 JR京浜東北線「大森駅」徒歩5分

対象 解剖学、運動学の知識のある方（原則リハビリ関連の国家資格保持者）

参加費 8,800円（テキスト代を含む）

申込み スターティングアゲインのホームページから申込みください。